

# IVF - ET (体外受精・胚移植法) 治療スケジュール

このスケジュールは、卵巣刺激法がショートプロトコールの場合で標準的な場合です。

卵胞の発育の程度などは、個人差がありますのでこのスケジュールがあてはまらない場合があります。

月経1日目	月経2日目	月経3～6日目	月経7日目	採卵日決定	採卵前日	採卵当日	採卵翌日	胚移植日	妊娠判定日
当院に電話を入れ、体外受精の予約を入れて下さい	指示があるまで続けて下さい スプレキユア(点鼻薬)の開始 1日3回8時間後毎 両鼻1回ずつ	注射開始 はじめの4日間は、注射だけになります お腹の腫りや痛みがある場合には、お申し出下さい(症状によっては、診察が必要になります) (血液検査・心電図・抗生剤の皮内テスト・承諾書の説明など) 必要な検査もこの時期に行います	初めには言えませんが、 月経開始14日目頃までは、採卵日が決定しますが、個人差がありますので、 診察・注射の回数、卵胞の発育によって変わります 初めての診察：超音波で卵胞の計測します	診察の結果で採卵日が決定します (採卵時間の34～36時間前になります) 夜にhCGのお注射と血液ホルモン検査の為に採血があります スプレキユア(点鼻薬)は、指示のあった時間で中止になります	夜9時以降は、絶飲絶食として下さい 夜の9時頃に下剤を服用して下さい(ご自分で調整して下さい) 来院の必要はありません	採卵後は、2時間の安静が必要になります。 指定の時間に来院して下さい(採卵は午前中です)	培養士より受精確認と胚移植日時のご連絡をさせて頂きます(午前中にお電話にて)	移植後の薬等の指示を行います 移植後は、2時間の安静が必要になります 指定の時間に来院して下さい(移植開始は、午後1時30分からです)	2階のお手洗いで尿検査を済ませ、診察の順番をお待ち下さい 移植日から約14日後に妊娠判定を行います